

# 川内原子力発電所 温排水影響調査結果の概要

## [令和元年度冬季調査]

令和2年8月12日  
水産振興課

### 1 調査結果の概要

温排水の拡散範囲は、放水口の周辺に限られており、水温・塩分・流況についても、過去の調査結果の変動の範囲内であった。主要魚類及び漁業実態については、バッチ網漁業は昭和58年度以降漁獲量が最も低く、ごち網漁業は過去の調査結果の変動の範囲内であった。

### 2 調査の目的

安全協定書に基づき川内原子力発電所から排出される温排水が周辺海域に与える影響を的確に把握する。

### 3 調査の体制

調査は「鹿児島県海域モニタリング技術委員会」の指導、助言のもとに県水産技術開発センターが実施した。

### 4 調査内容および実施時期

表1 令和元年度冬季調査一覧

調査項目	調査の内容	調査実施時期
1 水温・塩分	(1) 水平分布	令和2年2月24日
	(2) 鉛直分布（水温のみ）	令和2年2月24日
2 流況	(1) 25時間調査	令和2年2月24日～2月25日
	(2) 15日間調査	令和2年2月22日～3月8日
3 主要魚類 及び 漁業実態	(1) イワシ類（シラス） バッチ網	平成31年1月～令和元年12月 (周年)
	(2) マダイ・チダイ ごち網	平成31年4月～令和元年12月